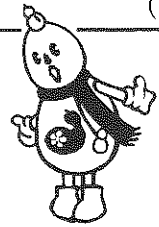


2024年
12月号
No. 611

公民館だより ひょうたん

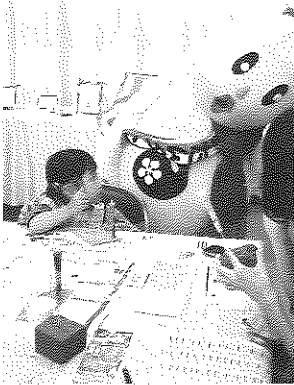


瓢箪町公民館キャラクター
ひょ～たんたん

発行：瓢箪町公民館 金沢市彦三町2丁目10-5 TEL: 221-1476 FAX: 221-1522 編集：公民館広報部
e-mail hyouta-k@spacelan.ne.jp URL https://hyoutantan.com

「笑顔と真剣な眼差し」第45回瓢箪文化祭

文化祭実行委員長 安田 恒夫



今年も爽やかな秋晴れに恵まれ第45回瓢箪文化祭が開催されました。復活した焼きそばのソースの焦げる匂いが鼻をかすめて行きます。子どもたちが喜びそうな食べ物も増え、パンダ公園の飲食スペースも大賑わい！

「ひょうたんのみの市」と銘打った物販ブースの目玉は寿し駒さんの特製太巻とお多福さんの特製炊きこみご飯。どちらも行列が出来る盛況ぶりであっという間に完売！（買えなかった方ゴメンナサイ）

大人も楽しめる木谷元校長先生の軽妙なトークのおもしろ科学実験に子どもたちは目を輝かせ、西野さんの金継ぎのおはなしには真剣に聞き入り、能登の酒蔵の現状や石川のお酒の特徴などを丁寧に話してくれた加賀谷さんの日本酒の飲み比べではほんのり顔を赤らめながらも活発な質疑応答がなされ、七尾高澤ろうそくの社員でもある南さんの和ろうそく絵付け体験も大人から小さいお子さんまで真剣な表情でチャレンジ！

今年で40周年を迎える瓢箪獅子舞保存会の「ひょ～たん獅子ワールド」には町会に伝わる伝統の獅子頭も展示され地域の伝統文化の奥深さを体感できました。

地域の商店街の往年の様子を展示した「古今ひょ～たん3」も懐かしそうに見入る方々が大勢いらっしやいましたし、恒例の健康測定や児童館の作品展示も好評でした。

初の試みの「じゃんけん大会」には子どもたちをはじめ多くの方にお集まり頂き、ひょ～たんタンと一緒に楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

小ぢんまりしたアットホームな感じの文化祭ではありますが、地域を知り地域と関わり、この地域で暮らすことに喜びを感じるきっかけになればと思っています。皆様のご意見やアイデアをお待ちしております。一緒に楽しい文化祭を作っていきましょう！

文化祭記念公演 ゆずり葉和楽器コンサート

瓢箪町公民館館長 三田村 英明

今年の文化祭記念公演は10月26日に、和楽器ユニット「ゆずり葉」のコンサートが行われました。

「ゆずり葉」は金沢在住の4名のメンバーによる、和太鼓、篠笛、津軽三味線の構成のユニットで、結成20年以上にわたり金沢を中心に活動されています。

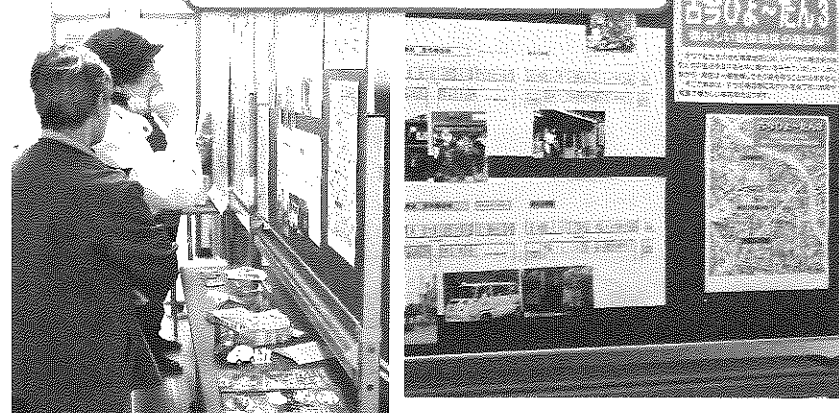
和楽器とはいえ、多彩な音とまるで洋楽のようなリズム感のある演奏で、プログラムに皆さんのよく知っている曲も入れて下さり大変に盛り上がりしました。途中、曲や楽器の紹介も面白く話され会場の雰囲気も和みました。

後半には恒例のひょ～たんタンも応援に駆けつけ、葉加瀬太郎に扮した演奏者と一緒に情熱大陸を演奏に合わせて踊り、次の百万石音頭では沢山の方々と踊りの輪を作り盛り上がりも最高潮に達しました。

今回参加された皆さんは、素晴らしい演奏に感激され、アンコールの声も上がりそれにも応えていただけ皆さん大満足されたようです。



古今ひょ〜たん3



懐かしい瓢箪地区の商店街

ひょうたんのみの市

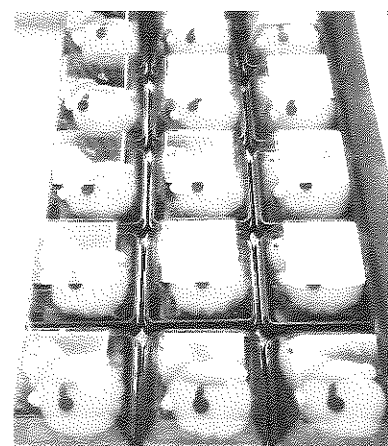


ひょう展



児童館作品展

後藤習字教室作品展



第45回 瓢箪文化祭

ご来場いただきました皆様、企画・運営いただきました皆様、
ありがとうございました。

ひょうたん伝統工芸体験



和ろうそく 絵付け体験

ひょ〜たん獅子ワールド



瓢箪地区獅子舞保存会

おもしろ科学実験



ひょうたんゼミ



石川の地酒5種飲み比べ

金継ぎのおはなし

健康測定



地域包括支援センターおおてまち

じゃんけん大会



ゆずり葉 和楽器コンサート



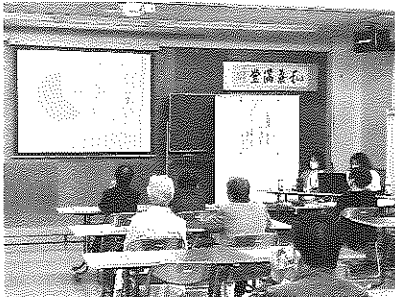
瓢箪地区に貢献 藍綬褒章受章おめでとうございます



今年の秋の褒章で、松島昌子さん(元金沢市民生児童委員。現瓢箪地区社会福祉協議会会長)が、公共の利益に尽くされた方に贈られる藍綬褒章を受章されました。

約29年間子どもとお年寄りを見守り、民生児童委員として世代間交流にご尽力されてこられました。特に小中学生による高齢者へのお弁当配布は現在も継続されており、地域の絆を育むことを何よりも大事になさっておられます。これからも瓢箪地区の絆をより深く育んでいかれることと思います。心から感謝とお祝いを申し上げます。おめでとうございます。

第3回SDGs学級 「人生会議(ACP)について」



前回のSDGs学級から随分と日が開いてしまいましたが、10月24日(木)に第3回目のSDGs学級が開催されました。今回は「人生会議(ACP)について」というテーマで、金沢市在宅医療・介護連携センター(長いので愛称は「いいがいネット」と言うそうです)から島津・平野両氏を講師にお迎えし、金沢市の在宅医療・介護の概要と今回のテーマである人生会議についてお話をいただきました。

近年、人生を終える場所＝死亡場所の比率が変化してきているようで、厚生労働省の最新の統計データによると、その場所が「病院」が微減、「自宅」が微増となっているそうです。また、「老人ホーム」の割合も増えてきており、このことは自宅や老人ホームでの看取りの環境が整ってきていることの表れとともれます。そのようなことから、「第3の医療」と呼ばれる在宅医療の重要性やニーズは高くなってきており、それは、子どもから高齢者までどの年代でも医療を生活の場(家庭・地域)で提供し、利用できる環境になっているとのことでした。

金沢市の世帯状況の説明では、65歳以上の高齢者がいる世帯が36%で、このうち半分以上が高齢者のみで21%を占めるというデータの紹介があり、市内の高齢者(65歳以上)の割合が金沢市の27.8%に対し瓢箪地区は39.0%という4番目に高い数字でした。

高齢化が進む金沢市としては、家族がいなくても、1人暮らしでも、在宅医療が受けられるような制度を推進しているとのことでした。

次に今回の主題である人生会議についてでは、まず人生会議とは何か？また具体的にどのように行うのか？考えるものか？をDVDを視聴して内容の理解を深めました。家族などで大切なことを話しあうことが、まずは人生会議のきっかけとなることを学びました。

人生の最終段階をどの場所でどのように過ごし、その最期を迎えるか。そのための医療や生活等のケアやサポートは？それを考え、実行に移せるよう自分自身で考え、周囲の信頼する人たちと共有しておくことが人生会議(ACP＝アドバンス・ケア・プランニング)であることの大切さを学ぶことができた講座でした。

公民館行事予定

- ◆12月 7日(土) 運審・公民館委員合同研修会
- ◆12月 12日(木) SDGs学級(バス研修)
- ◆12月 19日(木) ピラティス教室

地域サロン「瓢箪」12月の行事

- ☆12月 11日(水) 健康体操
- ☆12月 25日(水) フラワーアレンジメント
- 参加費800円 定員30名(定員になり次第メチ)
- *全て午後1時30分から 瓢箪町公民館2階ホールにて

児童館行事予定

- ★12月 5日(木) お正月かざり作り
- ★12月 7日(土) 交流卓球会
- ★12月 14日(土) プチケーキ作り
- ★12月 21日(土) 茶道クラブ(クラブ員のみ)
- ★12月 27日(金) みんなで大そうじ

*各行事で撮影したスナップ写真は、公民館活動の一環として館内掲示、館報、その他SNS等に使用することがあります。あらかじめご了承ください。

年末年始開館日

児童館：年内 12月27日(金)まで 年始 1月6日(月)より
公民館：年内 12月27日(金)午前まで 年始 1月6日(月)より